

平成 28 年度
社会福祉法人友愛会 特別養護老人ホームわかくさ事業報告

特別養護老人ホームわかくさ(以下「施設」という。)は、開業から3年目を向かえより充実した介護サービスを提供するため前年に引続き介護職員の処遇改善を進めるとともに、口腔ケア対策や認知症の入居者に対して精神科医による療養指導を行う等、介護サービスの充実を図り経営の安定化を図りました。

また、施設の入居要件が原則要介護度3以上の方が対象となり、より介護度が高く医療必要度の高い入居者が増加するため登録認定行為(喀痰吸引等)事業者として、介護と医療との連携、充実を図り入居者が住みなれた地域で安心・安全な生活を続けることが出来る施設運営を推進しました。

1.施設運営の基本理念

施設の運営主体である社会福祉法人友愛会が理念とする「安らぎと温もり」を基本に入居者一人ひとりのご意向を尊重し、施設サービス計画に基づき、入居者の居宅における生活と入居後の生活が連続したものとなるよう配慮しながら入居者が「その人らしく、生き生きと日々を送ること」ができるようお手伝いし、ご家族や地域との連携を大切に、地域住民のひとりとして生活できるよう努めました。

2.入居者への対応

施設は入居者の生活の場であることを念頭に置き、集団生活への調和と安全性に配慮しながら、入居者の個性や生活歴を尊重し、出来る限り個別の対応を実施し、穏やかに安定した生活の実現を推進しました。

(1) 介護

施設サービス計画書に基づいたサービスを実施し、サービス内容について評価と見直しを実施しました。

入浴・食事・排泄の介護において、その内容について随時見直しを図り、入居者一人ひとりの状態に応じた、安心安全で快適な方法を提供しました。

常に入居者及び家族のご意向を伺い、入居者に対し何が必要かを検討しました。

また、職員一人ひとりが創意工夫し、身体拘束をしない介護を目標にサービスを実施しました。

施設行事もわかくさ祭りをはじめ季節毎に実施し大変好評を得ました。

(2) 入居者の健康維持及び保健衛生

配置医師による診察を月4回実施し入居者の健康維持に努めました。

また、入居者の健康状態を常に把握し看護から医師への伝達を密に行い素早い対応を心がけました。

感染症対策は地域の発生状況を把握し早めの対応を実施した結果、感染症の拡大を防ぐことができました。

(3) 給食

食事の摂取量や体重の推移に留意し低栄養状態の予防・改善を図りました。

入居者の状況に応じハーフ食(一般の食事量の半分程度)の導入や、栄養補助食品等を使用し対応しました。

行事食の実施や季節感のある献立やアンケートによる入居者の嗜好を把握した食事を提供することができました。

(4) 事故報告

事故の発生件数は総体で19件となりました。(対前年▲7件)

事故の内訳は転倒による骨折が6件・裂傷が3件・脱臼が1件、誤薬が7件、窒息が1件、誤嚥が1件となりました。

発生要因としては思い込みや確認不足が多く、全ての事故に対し検証を行い対策を実施しました。

3.看取り介護の実施

看取り介護の指針に基づき看取介護を実施しました。

当施設で5名の入居者をご逝去されました。

4.職員の資質の向上

研修実施

日付	研修内容	場所	主催	参加人数
4/1～4/3	新規採用職員研修	施設	わかくさ	8名
4/15	ホムツ研修	〃	エ・チャム(株)	24名
4/28	ボランティア推進	登別市	登別市	1名
5/16～5/18	エットリガー研修	札幌市	北海道社会福祉協議会	1名
5/18	第1回 服薬研修	施設	わかくさ	12名
5/23～5/18	サクション研修：講義(2号)	札幌市	北海道社会福祉協議会	1名
5/30～6/1	〃	〃	〃	1名
6/2～6/3	〃：演習(2号)	〃	〃	1名
6/9	サクション研修(指導者講習)	〃	〃	1名
6/13～6/17	エットリガー実地研修	豊浦町	〃	1名
6/15	第2回 服薬研修	施設	わかくさ	12名
6/26	多職種連携「協働」へ向けて	札幌市	日本口腔看護研究会	2名
6/29	ノロウイルス研修	施設	わかくさ	23名
7/1	エアマット導入研修	〃	(株)モルテン	14名
〃	腰痛予防研修	〃	わかくさ	13名
7/13	第3回 服薬研修	〃	わかくさ	12名
7/24	手洗い研修	〃	〃	5名
7/27	緊急時対応研修	〃	〃	21名
7/28	手洗い研修	〃	〃	3名
8/5	サクション研修：筆記試験	札幌市	北海道社会福祉協議会	1名
8/8	看取り介護研修	施設	わかくさ	18名
8/10	ノロウイルスについて	恵愛病院	恵愛病院	6名
8/16	手洗い研修	施設	わかくさ	3名
8/22～8/23	コーチングトレーニング講座	札幌市	全国社会福祉協議会	1名
9/9～9/11	介護福祉士初任者研修	札幌市	介護福祉士会	2名
9/10	手洗い研修	施設	わかくさ	4名
9/10～9/11	介護福祉士実習指導者講習会	札幌市	介護福祉士会	1名
9/16	手洗い研修	施設	わかくさ	5名
9/19	手洗い研修	施設	わかくさ	5名
9/24～9/25	介護福祉士実習指導者講習会	札幌市	介護福祉士会	1名
9/29	口腔ケア研修	施設	わかくさ	17名
10/6	手洗い研修	施設	わかくさ	3名
10/6	企業の発信力・採用力向上セミナー	登別市	北海道若年者安定就業促進事業	2名
10/11	服薬マニュアル研修	施設	わかくさ	11名
10/12	地域包括ケアの深化と多職種連携	室蘭市	第一三共株式会社	1名
10/13	手洗い研修	施設	わかくさ	4名
10/15～10/16	社会福祉士実習指導者講習会	札幌市	社会福祉士会	1名
10/25	服薬マニュアル研修	施設	わかくさ	12名
10/25～10/27	エットリガー研修	札幌市	北海道社会福祉協議会	1名
10/29	介護職員のための看取り研修会〈実践編〉	室蘭市	室蘭保健所	12名
11/14～11/18	エットリガー実地研修	夕張市	北海道社会福祉協議会	1名

日付	研修内容	場所	主催	参加人数
11/5	口腔ケア実践セミナー	室蘭市	室蘭保健所	5名
11/15	窒息研修	施設	わかくさ	19名
11/17	〃	〃	〃	20名
11/18	〃	〃	〃	16名
11/22	認知症フォーラム	室蘭市	西胆振認知症を考える会	1名
11/24	防火管理／甲種新規	登別市	北海道消防設備協会	1名
12/1	医療安全に関する研修会	室蘭市	室蘭保健所	2名
12/1	中途採用研修	施設	わかくさ	2名
12/1	手洗い研修	〃	〃	2名
1/4	中途採用研修	〃	わかくさ	2名
1/4	手洗い研修	〃	〃	1名
1/24	登別市議会議員研修会	登別市	登別市議会議員会	1名
1/27	介護福祉施設への無差別犯罪防衛策	室蘭市	あいおいニッセイ同和損保	2名
2/1	中途採用研修	施設	わかくさ	1名
2/1	手洗い研修	〃	〃	1名
2/3	採用&教育&定着の手法	室蘭市	あいおいニッセイ同和損保	3名
2/8	地域医療連携担当者懇談会	室蘭市	伊達市介護支援専門員連絡会・室蘭太平洋病院・登別すずらん病院	1名
2/16	手洗い研修	施設	わかくさ	6名
3/4	保健指導推進研修会	室蘭市	北海道歯科衛生士会	2名
3/11	地域医療ってなんだ？	登別市	室蘭登別食介護研究会	1名

実習等受入

日付	内容	学校・団体等	人員
6/9	施設見学	三幸福祉カレッジ	11名
8/30	インターンシップ	海星学院高等学校	4名
9/26	施設見学	北海道福祉教育専門学校	18名
9/28	施設実習	北海道福祉教育専門学校	2名
10/5	施設実習	北海道福祉教育専門学校	2名
11/22	施設見学	北海道福祉教育専門学校	18名
2/14	施設実習	三幸福祉カレッジ	3名
2/24	施設実習	北海道福祉教育専門学校	3名

講師派遣

日付	内容	学校・団体等	人員
7/6	職業人講話	三幸福祉カレッジ	1名
12/20	職業人講話	三幸福祉カレッジ	2名

5.その他

職員の状況

期末在籍人員は76名(内1名は育休)

期中採用者13名、退職者11名

苦情

件数は10件。

職員の対応についての苦情が多数を占めており、内容については正しい言葉使い、居室の清掃、迅速な家族連絡、職員間の伝達不足解消等が求められました。

苦情・相談委員会で苦情内容を検証し関連各所と連携を密にし改善に努めました。

ボランティア

わかくさわらべ歌の会による合唱、リオンの会による入居者の移動補助、傾聴ボランティア、学生ボランティア等の受入を実施しました。

海外からの視察の受入

11月2日に韓国からの視察を受入れました。

多目的ホールで施設の運営状況等の説明を行い、3班に分かれ施設内を見学しました。

登別市から通訳のお手伝いをいただき無事視察は終了し、一行は次の目的地へ向かわれました。

平成28年度事業報告には「社会福祉法施行規則」第2条の25第3項に規定する付属明細書

「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

以上